

不登校の子供たちと地域の関わりを作る！

特定非営利活動法人 フリースクール沼津

農業体験と料理実習

土作りから初めて、種まき・水やり・雑草取りと夏の暑い間汗を流しながら、苦勞して作り上げた野菜を7月から収穫し始めて、9月の今も楽しんでます。4月の料理実習はお店で買った材料で「筍づくし」と名付けて、たけのこの五目寿司をメインに5品の副食を作り、老人会のおじいさん・おばあさんに振舞いました。7月と9月の料理実習では、スクールで取れた野菜を使いました。7月は三種麺盛合せ、そば・そうめん・パスタと野菜サラダを作りました。もちろんドレッシングも自家製です。9月はきのこ盛りだくさん炊込みごはん（5種類のきのこ）とトン汁・おひたし・トロトロ煮豚です。食後はおじいさんやおばあさんといろいろな話をし、簡単なゲームもしました。



参加人数(4月 9日) 生徒5人 老人18人 親6人 スタッフ7人(7月16日) 生徒5人 老人12人 親2人 スタッフ6人(9月17日) 生徒4人 老人15人 親4人 スタッフ7人

そば打ち体験学習

あしたか学園の生徒と一緒にそば打ちを行いました。全員初めての体験で、そば作りの会の先生の指導を受けながら、何とか作り上げました。できた蕎麦は美味しそうなものもあり、うどんのようなものもあり、中にはほうとうのようなものもありました。食べる時はみんなで大笑いでした。



参加人数(5月21日) 生徒46人 先生14人 スタッフ7人

高齢者世帯見回り隊

スクールを中心に20件の高齢者宅を見回ることになった。初めは話もできず挨拶がやっとだった。一日10件見回りの計画を立てたが、1時間しかできなかった。話しかけられても何も言えず、早く帰りがたがった。二回目訪問の時は、おじいさん・おばあさんの話しかけに対して少しずつ返事が出来るようになってきた。しかし予定の1件15分の時間がまだ辛そうだった。三回目訪問は自分から質問したり、家へ上がって笑いながら話が出来ようになった。

実施日	訪問件数
4月19日・26日	5件・6件
6月14日・21日・28日	7件・8件・8件
8月9日・23日・30日	8件・9件・9件



事業が終了して・・・

一つ一つのイベントで子供たちの成長ぶりが見られました。料理実習では、初めは、隅に集まっていた子供たちが、一回一回経験するたびに積極的に行動し、てきぱきと動くようになってきました。また笑顔も増えグループ内でのコミュニケーションもとれ、協力し合うようになってきました。食事のときは笑いながら会話が弾み、自分の話をしたり、老人の方々の話を聞いたりしていました。

高齢者宅の見回りの時も、何も話さずにただ黙っていて、ひたすら帰ることだけを考えていた子供たちが三回目では自分から積極的に話しかけたり、家の中に上がって話をするようになりました。

子供たちは地域と繋がりを持つ中で、地域に愛情を知り、他人とのコミュニケーションをとり、協調性を養い、人間関係作りにも自信を持つことが出来るようになったと思われます。またボランティア活動を通し、他人を思いやる心を大切にするなど、精神的な成長も見られます。将来、子供たちが健全な社会生活を営むための基礎を築くことが出来たのではないのでしょうか。